

1) 2020年度事業報告

赤字：中止 青字：オンライン開催

- ・先輩からのメッセージ
- ・先進研究講演会
- ・交流会講演会
- ・会報の発行
- ・評議員会
- ・奨学金給付
- ・新入生歓迎会
- ・学生企画フォーラム
- ・学生企業見学
- ・縦割り交流会
- ・応化給付奨学金受給者の集い
- ・企業が求める人材像
- ・ホームページのメンテナンス
- ・支部活動

1

事業報告-1

先輩からのメッセージ

2021年1月16日(土)
9時～19時10分

開催方式
ZOOMによるオンライン開催

参加学生：140名
 応化学生 136名
 (前年度181名)
 応化学生 153名)

参加企業：51社
 (前年度61社)

学年	出席者数	出席率	出席者名	出席率	出席者名	出席率	出席者名	出席率	出席者名	出席率	出席者名	出席率
1年	100	100%
2年	100	100%
3年	100	100%
4年	100	100%
5年	100	100%
6年	100	100%
7年	100	100%
8年	100	100%
9年	100	100%
10年	100	100%
11年	100	100%
12年	100	100%
13年	100	100%
14年	100	100%
15年	100	100%
16年	100	100%
17年	100	100%
18年	100	100%
19年	100	100%
20年	100	100%

2

事業報告-2

先進研究講演会

2020年8月11日
～8月23日
WEB配信

参加人数
232人
(前年度118人)

1) 黒田一幸教授 (新24)

大隈記念学術褒賞[記念賞]を受賞して

2) 福永明彦教授 自己紹介・

エネルギーマテリアル研究

3

事業報告-3

応用化学会報の発行

<印刷部数>

春号 6000部 秋号 2000部

秋号はWEB配信を主体とした。



4

事業報告-4

評議員会

2020年12月19日(土)14時-16時

議長：西出宏之 先生
参加者：74名 (前回48名)

・評議員メンバーを一新して
最初の評議員会

・全世代にとって魅力ある応化会活動への進化を遂げ、国内外に存在感のある早稲田応化会への変革を加速していくことを命題とした。



5

事業報告-5

2020年度奨学生選考結果

・選考会
2021年2月13日
(水野、応化会給付、
見里奨学金合同)

・応化会給付選考委員
橋本奨学金選考委員長
大林委員
安達委員
斎藤委員
応用化学科各部門教員

部門	研究室	現学年	漢字氏名
水野	有機	細川	M2秋 中野米 誠
水野	有機	山口	M1 クナケン
応化会	有機	山口	M1 角田 和広
応化会	有機	山口	M1 クナケン
見里D2	有機	山口	B4 中野 輝
見里D2	無機	山口	D1 齊藤 吉実
見里D2	無機	下嶋	D1 藤野 康博
見里D1*	有機	細川	M2 クラークヒュー
見里D1*	応用生物化学	岡村	M2 廣 康
見里D1*	高分子	小柳津・須賀	M2 渡辺 清晴
見里D1*	無機	下嶋	- 林 幸敏
見里M2	有機	山口	M1 会田 和広
見里M2**	有機	山口	M1 藤家 慶一朗
見里M2	化学工学	新田・花田	M1 吉田 香佑
見里M1	有機	山口	B4 久保 真之
見里M1	有機	山口	B4 中野 輝
見里M1	有機	山口	B4 宮崎 雅也
森村奨助賞	有機	山口	M2 如藤 弘基
森村奨助賞	高分子	小柳津・須賀	M2 渡辺 清晴

6


事業報告-6
学生企画フォーラム
＜旭化成株式会社＞
講演とパネルディスカッション
2020年12月7日(土)
15時-17時30分
ZOOMによるオンライン開催

- ・室園 康博 氏
(1986年 応用化学専攻修了 城塚研)
演題:「製造現場は おもしろい
＜ものづくりに対する誇りや、安全への取り組み＞」
- ・成澤 直己 氏
(2005年 応用化学専攻修了 酒井・小堀研)
演題:「製造現場から経営企画へのキャリアアップ」
- ・吉田 真由紀 氏
(2009年 応用化学専攻修了 達坂・本間研)
演題:「研究開発職と女性の働き方」

7

事業報告-7
企業が求める人材像
2020年11月14日(土) 参加者:20名
講演者:東出 浩教 先生(早稲田大学商学大学院 教授)

＜唯一のリアル開催となった＞
司会進行:和田先生
テーマ:アントレプレナーシップに学ぶ
第一部 講演と討論
第二部 アントレプレナーシップについて
の海外動画鑑賞後、討論会



8

事業報告-8
縦割り交流会
第一部
2020年10月3日(土)
ZOOMによる
オンライン開催
第二部
2021年2月13日(土)
ZOOMによる
オンライン開催

＜第一部＞
テーマ:
「ともしつなごう
応化の未来」
方式:
グループミーティング
参加者:75名
学生会員
若手OB・OG会員

＜第二部＞
例年は縦割り交流合宿として開催していた。
今年度は学生と若手OB・OGがフランクに交流できる場をWEB上に作成、実施した。

9

事業報告-9
新入生との交流

- 1) 新入生を対象としたオンライン座談会
2020年5月2日、3日実施
参加者 約70名
内容:授業や学生生活、サークル、バイト等
テーマに分けて座談会を実施、併せて個別
の相談会も実施した。
- 2) 新入生交流企画
2020年10月31日開催
内容:学部1年生と上級生らによる交流会
をオンラインで開催した。

10



早稲田応用化学会
Society of Applied Chemistry of Waseda University

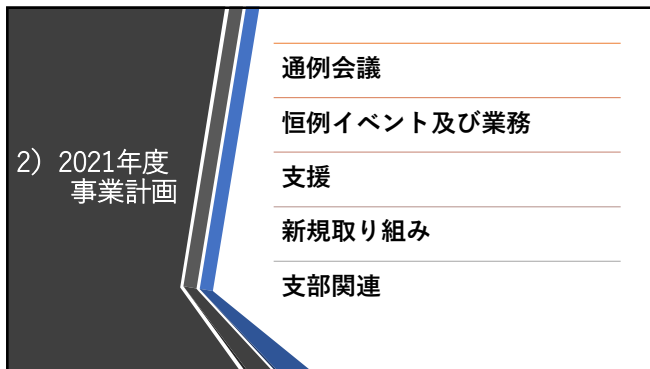
事業報告-10
ホームページの刷新
魅力あるホームページの運営とタイムリーな情報発信・伝達の推進～基本方針
・デジタル 応用化学会会員名簿の更新
・企業ガイダンスの更新
・卒業生へのインタビュー・コーナーを新設

11

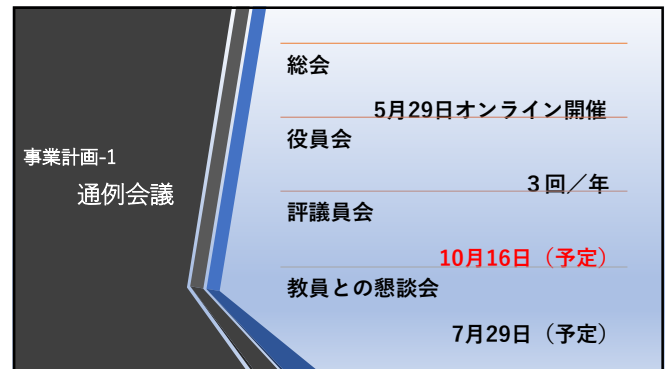
事業報告-11
支部活動

- 1) 関西支部
総会:第一回役員会にて代替
役員会:9月26日、10月31日、2021年2月6日
ZOOMによるオンライン開催
懇話会:(オンライン開催)
第35回(10/31) 岡野 泰剛 先生(新33 大阪大学教授)
演題:「当世学生気質」
第36回(2/6) 野田 優 先生(応用化学科教授)
演題:「持続可能なものづくりと人づくり」
ー化学工学者の試みー
- 2) 中部支部
総会:8月19日オンライン開催
役員会:11月21日リアル開催
2021年2月20日オンライン開催
若手会員の自主的な活動を促進するために
若手部会の立ち上げを準備

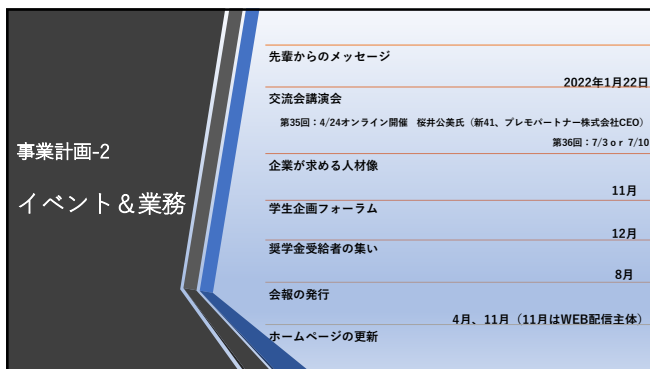
12



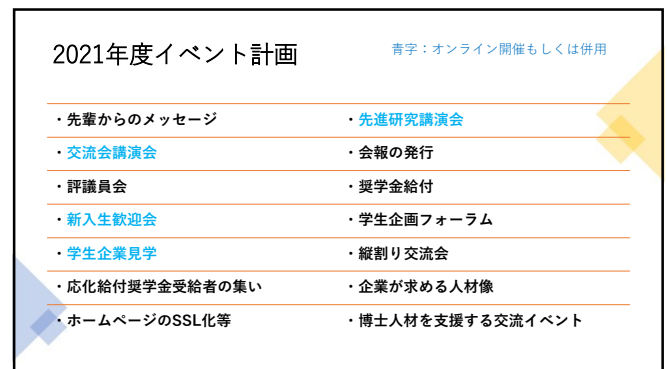
13



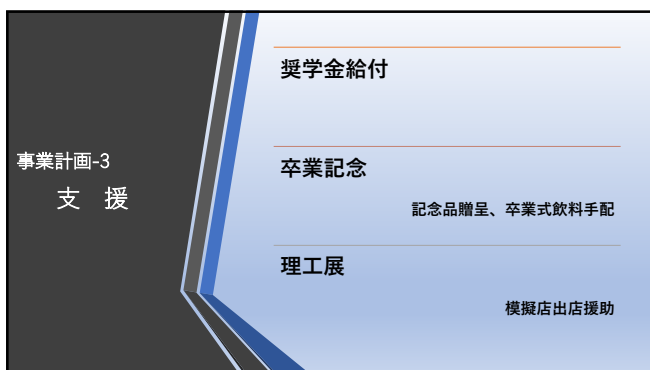
14



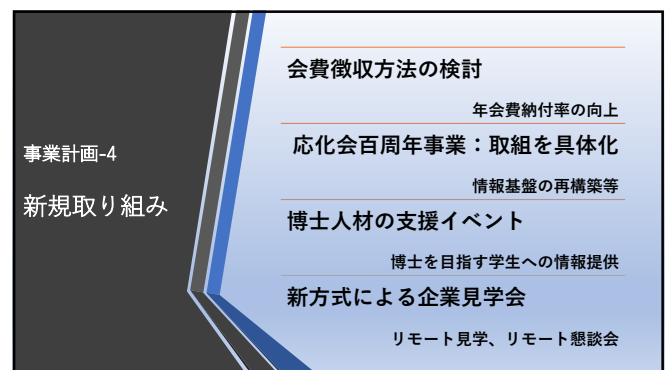
15



16



17



18

事業計画-5
関西支部

定期総会開催（4月10日）
講演：斎藤幸一先生（新33）「コロナウイルスワクチンについて」

講演会の実施（9月 or 10月）
講師：大宮 理 先生
演題：化学教育と大学入試の化学

懇話会の実施
3回／年（6月、12月、2月を予定）
講師：中野哲也 氏 等

基盤強化と活性化

19

事業計画-6
中部支部

定期総会開催（4月10日）

交流会講演会（11月13日）
講師：黒田 一幸 先生（新24）
演題：ナノ空間物質の科学

定期役員会の実施
4回／年

若手現役会員への取組み強化
若手部会（仮称）の立上げ

20